

	研修	日程	時間	研修名	研修の概要	担当者
1	分散	4月(ローテーション研修内)	30分	電子カルテ操作研修	実機を使用し、電子カルテの基本的な操作について学ぶ	各部署指導者
2	分散	4月(ローテーション研修内)	60分	手指衛生と個人防具	感染防止対策のための適切な知識と技術、当院のルールが理解できる。	各部署指導者
3	分散	4月(ローテーション研修内)	30分	看護技術演習「血糖値測定」	医療安全や感染対策の視点を踏まえて、安全に血糖の測定を実施できる	各部署指導者
4	集合	5月8日	90分	看護必要度研修	看護必要度とは 看護必要度の評価方法と評価の実際	看護必要度委員会
5	集合	6月5日・6日	2時間30分/1回	看護技術演習(静脈採血法・インスリン注射)	医療安全や感染対策の視点を踏まえて、安全に静脈採血・インスリン注射を体験する	杉田・竹下・飯田・栗田・江口・大森・國井
6	集合	6月5日・6日	ポートフォリオについて説明(30分)	*ポートフォリオ* 目的: 自らの自らの目標を持ち目標達成の過程をとって自己教育力を高める。 ポートフォリオ説明は各部署で行う 目標シート作成(①ビジョン②ゴール(行動目標)③6～9月の具体策を作成) 6～9月の評価と10～12月の具体策作成。10～12月の評価と1～2月の具体策作成。1～2月の評価。目標達成度・成長確認・次年度に向けての課題		教育委員
7	OJT	6月1日～3月31日				
8	集合	6月26日	3時間/1回 計2回に分けて実施	医療安全「ME機器の取扱い」 (輸液ポンプ、シリンジポンプ、心電図、SATモニター)	輸液ポンプ・シリンジポンプ、心電図、SATモニターの正しい操作方法と使用上の注意点を学ぶことで安全に関する必要性を理解する。	医療安全委員
9	集合	6月29日 30日	8:30～17:00	感染対策新人研修	1. 手指衛生の正しい方法と個人防護具 2. ゴミ分類、環境整備について 3. 膀胱留置カテーテルの基礎知識及び挿入方法・管理 4. 点滴ライン挿入中の管理・看護	感染対策委員
10	集合	6月～9月までに予定	3時間/1回 計2回に分けて実施	医療安全「多重課題対応」	多重課題の状況下において、患者の安全を最優先に考えた行動を考えることができる	医療安全委員会
11	集合	6月～9月までに予定	3時間/1回 計2回に分けて実施	医療安全(転倒・転落防止)	1.転倒・転落のリスクのある患者、発生しやすい状況や環境について理解する 2.院内の転倒・転落防止対策の取り組みを理解する 3.転落発生時の対応が理解する	医療安全委員会
12	集合	8月～9月	8時間30分	フィジカルイグザミネーション	呼吸器・循環器・消化器・脳神経のフィジカルイグザミネーションを理解し実施する	協力依頼:前田、市村、高木、三浦、平塚、石津、横野、國井、鎌田 研修担当:神田、一柳、荒井
13	集合	7月 27日	1時間20分	摂食・嚥下ケア「食事介助の基本」	食事介助の管理手技について	石森・黄金井(ST)
14	集合	7月 27日	事前説明30分	看護過程演習 (OJT)	指導・支援を受けながら1名の患者を受け持ち、看護過程の展開をする	各部署指導者
15	Web又は集合	7月～8月	3時間	高齢者看護	加齢に伴って全身に起こる変化について整理し、それに伴って現れる療養生活上の注意点について理解する。	専門・認定看護師:福山 市村・久保田・菅原(総)・平添・片柳・田中・有富・澤田・大塚・大山
16	集合	8月～9月	1時間20分	摂食・嚥下ケア 「口腔ケアアセスメントと口腔ケアの基本」	口腔ケアの管理手技について	石森・黄金井(ST)
17	集合	8月～9月	1時間20分	経管栄養の看護技術	経管栄養の管理、手技	藤本(幸)・石森・黄金井(ST)
18	集合	8月～9月	2時間30分	褥瘡予防ケア	褥瘡の概要・褥瘡予防ケア	認定看護師:白勢・松村 褥瘡対策委員
19	集合	8月	3時間/1回 計2回に分けて実施	1年目フォローアップ研修	4か月を振り返り、自分たちの頑張りを認め、労をねぎらい、精神的な健康が意識できる	リエゾン専門看護師:福川※ 臨床心理士:福本 研修担当:神田・江口・國井・武藤
20	集合	8月	3時間/1回 計2回に分けて実施	糖尿病の基礎	糖の流れと基本的な病態と合併症を知ることができる	糖尿病看護CN※
21	集合	9月	2.5時間/1回 計2回に分けて実施	がん看護	がん看護を担う看護師の役割について(がん診療拠点病院の役割を踏まえて)	がん関連CN:松本・滝澤・高仲・青木・鈴木
22	集合	11月	3.5時間/1回 計3回に分けて実施	血管確保技術	技能レベル3資格認定試験を受講するための事前講義	杉田・竹下
23	集合	12月	3時間/1回 計2回に分けて実施	感染対策フォローアップ研修	1. 患者の吐物を正しい方法で処理することができる 2. その他、6月に実施した内容のフォローアップ	感染対策委員
24	集合	12月	3時間/1回 計2回に分けて実施	酸素療法	酸素療法が必要な患者の理解 1.異常呼吸音の理解 2.呼吸不全の病態の理解 3.酸素療法の理解 4.呼吸不全に対する看護ケア	認定看護師:今井・吉田
25	集合	12月	7.5時間	救急看護(BLS・AED)	院内で起こる急変事例(心肺停止)に対して、的確・迅速に行動する 1.蘇生の判断 2.胸骨圧迫について 3.BVMを使用した人工呼吸 4.安全なAEDの使用	コース担当者 各認定看護師
26	集合	1月		技能レベル3資格認定試験		杉田・竹下 IV Ns指導者育成コース修了者
27	集合	2月	3時間/1回 計2回に分けて実施	1年目振り返り研修	1年間を振り返って、自分たちの頑張りを認め、労をねぎらい、精神的な健康が意識できる	リエゾン専門看護師:福川※ 臨床心理士:福本 研修担当:神田・江口・國井・武藤